

形原中校長だより

令和6年3月22日(金)

NO. 105

なるに 浴びて を は人

～ふるさと形原を愛する形中生～



# 形原プライド 第77回卒業式



3/6(水)、後輩たちが育てた壇上の「早咲き桜」に見守られながら、**第77回卒業証書授与式**が行われました。コロナ以降、4年ぶりに**通常開催**することができました。保護者・在校生・ご来賓・教職員など、お世話になった沢山のみなさんに祝福され、式を行うことができた卒業生は幸せ者ですね。



卒業証書を渡す時に「おめでとう」と1人1人に声をかけると、「ありがとうございます」と笑顔をみせたり、涙目でうなずいたり、様々な表情で答えてくれました。式辞や答辞では、言葉の一つ一つを大切に受け止めようと、どの子も真剣に耳を傾けている姿が印象的でした。また、卒業生が奏でた「**揚げば尊し**」のハーモニーは、この学年のように温かく、優しく、心に染み入りました。



154名の卒業生のみなさん、ふるさとに輝きを蘇らせた誇り、「**形原プライド**」の象徴であるロープコサージュを胸に、「**自分の意見をもつこと**」と「**ふるさとを愛する心をもつこと**」を大切にして、自分らしい人生を歩んでくれることを願います。

在校生のみなさん、素晴らしい先輩たちと出会えたことに感謝をし、バトンをしっかり受け取って、さらに魅力的な形原中学校をつくっていきましょう。

# 話し合い生徒総会 自分たちの意見でよりよい学校に！



3/14(木)に生徒総会・役員選挙が行われました。今回の総会は、普段とは形を変え、議事の他に「制服着用時の靴下の色をどうしたいか」と「どんな学校にしていきたいのか」という2つのテーマで話し合いの場が設定されていました。

生活をよりよくするためにどうしたらいいのか、沢山の生徒からそれぞれの意見が出され、素晴らしい話し合いとなりました。まさに、形中生がめざす「自分の意見をもつ生徒」の姿に近づきつつあると感じました。これからも、こういった話し合いの場を生徒のみなさんが沢山つくってくれることを期待しています。

## 前期生徒会執行部決定！



【会長】 K.O

【副会長】 R.I ・ K.S

【3年執行委員】 S.A ・ N.I

【2年執行委員】 Y.I ・ K.I

平成6年度前期生徒会執行部7名が決定しました。

卒業生に負けない素晴らしい学校をつくって行きましょう。

生徒総会  
決定事項

）来年度より生徒会費(150円)廃止

）制服時の靴下は、式は白色、その他はフォーマルな色

白・黒・紺から各自で選択する

学校生活の靴下の色は自由ですが、制服時は白色となっていました。今回の生徒総会では、それをどうしていくか話し合いました。「フォーマルな色なら何色でも良いと思う」、「式典だけは色を統一した方が厳粛な感じが出る」など、さまざまな意見が出されました。そして、総会后、生徒会長と生活委員長が校長室に訪れ、1番意見の多かった「式は白、その他はフォーマルな色」にしたいという申し出がありましたので、承諾しました。ほとんどの物事には、正しい答えはありません。大切なのは自分たちがどうしたいのかを考え、自分たちで決めることです。今後も、よりよい学校生活にするためにどうしたらいいかを考え、行動していきましょう。

## 第32回卒業生還暦会 支援金 16万901円

3/21(木)に、形原中第32回卒業生還暦会(六三代会)より、本校へ16万901円の支援金をいただきました。

この会は校長の私が代表をしています。生徒のみなさんのために、有効に使ってください。この4年間で、厄年会、還暦会、卒業生の方等からいただいた支援金は7回を数えます。地元の方はいつも本校を温かく見守ってくれています。



生徒・保護者・地域のみなさん、長い間ご愛読ありがとうございました。 櫻間寿人